

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:茨城県における地震・津波等による災害対策の推進(復興基本方針関連(復興))

事業主体名:茨城県

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
1)基本方針と適合している。	○
2)上位計画等と整合性が確保されている。	
【茨城県総合計画(改定)「いきいきいばらき生活大県プラン」】	○
②地域の課題への対応	
【対象河川において、東日本大震災からの復興に向け、地震・津波等の対策を実施し、災害に強い県土を作るとともに、安心安全な県民生活の確保を図る。】	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	
【河川において堤防嵩上げや耐震化など地震・津波等対策を行うことにより安心安全な県民生活の確保を図ることが出来る。】	○
2)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	
【堤防嵩上げや耐震化など地震・津波対策を行う河川数】	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	
【災害に強い県土を作るとともに、安心安全な県民生活の確保を図る。】	○
2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	
【海岸・港湾・漁港・道路事業との連携により、相乗効果が得られる。】	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性	
【地元からの強い要望により河川事業を実施している。】	○
2)地元の機運	
【東日本大震災のため、河川改修の整備要望が数多くでてきている。】	○